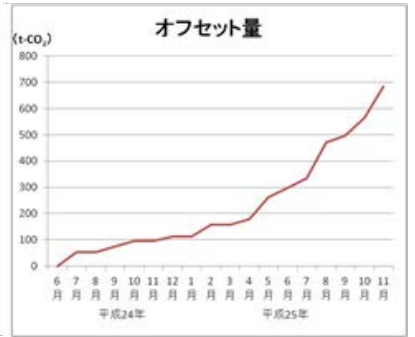
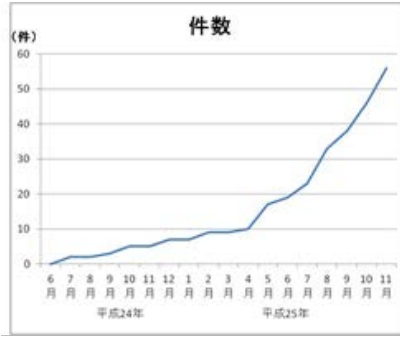


高知県

公共工事のカーボン・オフセットへの取組

公共工事は、人々が暮らすために必要なものである一方、周辺環境へ負荷をかけています。そこで、高知県では、県内の公共工事で排出される温室効果ガスのカーボン・オフセットに取り組んでいます。



公共工事のカーボン・オフセットへの取組の推移

取組の概要

高知県は豊富な森林資源を活かし、J-VERプロジェクトなどの環境施策を先進的に進めています。しかし、カーボン・オフセットの普及は必ずしも順調とは言えないのが現状です。このため、高知県では平成24年6月から県内の公共工事で排出される温室効果ガスのカーボン・オフセットを進めています。

オフセットの分類	自己活動型	認証取得(制度名)	—
取組の実施時期	平成24年6月～(継続中)		
クレジット	クレジットの種類	J-VER	
	プロジェクトの種類	排出削減系	
	プロジェクトの名称	高知県木質資源エネルギー活用事業B	
	プロジェクト実施地	高知県	
オフセット量	528tCO ₂ (平成25年11月18日現在の数値。最新のデータは、「公共工事のカーボン・オフセットへの取組(継続中)」ページを参照。)		
無効化日	平成25年11月18日現在の無効化量(422tCO ₂)無効化予定(106 tCO ₂)		
販売数、参加者数等	—		
価格、参加費、クレジット費用の負担	—		
オフセット・プロバイダー	—		

オフセットの対象範囲 及び GHG排出量の算定方法	GHG排出量の削減努力
各工事で使用する重機・機材・車両等から排出される温室効果ガス排出量	(工事施工業者における)エコアクション21への取組、環境配慮型建設機械の導入、重機・車両等の使用燃料の削減、事務所内の節電・節水、物品のグリーン購入、緑のカーテンへの取組、エアコンの温度調整、現場への乗り合わせ通勤、アイドリングストップの徹底等
取組んだことによるメリット・良かった点	取り組む際に工夫した点・苦労した点
クレジットの売上収益が新たな森林整備に役立てられることに加えて、工事を施工する地域で創出されたクレジットを活用することにより、その地域の環境保全につながる。	カーボン・オフセットが地域の社会貢献になることから、森林公共土木工事においては、工事ごとの成績評価点の加点対象とした。

【問い合わせ先】

高知県 林業振興・環境部 環境共生課
カーボン・オフセット担当

TEL: 088-821-4554
Email: 030701@ken.pref.kochi.lg.jp
ウェブページ: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030701/j-ver.html>